



2025.11.28 西郡そよかぜこども園 園長 上田 愛

園庭では子供達が鬼ごっこをしたり、リレーや縄跳び・バランスカーに挑戦したりと、心地のいいこの時期に体を動かすことを思いっきり楽しんでいます。

体をたくさん動かして遊んだり、散歩をしたり、短い秋を五感で楽しめるように、環境を整え、一人ひとりにあわせた援助をしていきたいと思います。

是非、お休みの日にはお子さんと外で遊んでみてください。体の使い方も日に日に成長していますよ。

〇●〇やってもた💧 → そや、ええこと考えたわ〇●〇

ある日、“なんてん”の赤い実を網で一生懸命取ろうとしている4歳児Aくん。(上田は少し離れた所で見ていました) もう少しで取れそ〜！そんな時、網が枝に引っかかり、**ポキッ！！**←何ということでしょう・・・枝が折れてしまったではありませんか！（あらら〜Aくんどうするやろ？と見守っていると・・・その時、一瞬Aくんと目があったような気はしたのですが(笑)）

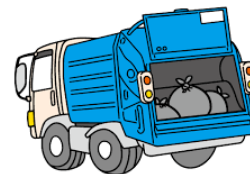
おもむろにAくんはその折れた枝を**畑にグサッと刺し**（きっとAくんは植えているつもり）そのままジョーロに水を入れ、水をかけ始めたではありませんか！！思わず側にいた担任と目が合い、爆笑してしまいました。なんて面白い！！よ〜考えたな〜と。本当に愛おしい場面に出会えました（´艸`）

勿論、後で「園長先生、ごめんさない」と言いに来たAくん。彼なりに、「やってもた💧」→「どないしょ💧」→「大丈夫にするには」→「ええこと考えたわ」→「もう一度植える」になったのですね！このもう1度植える！になったのは今まで野菜や花を育てた経験がAくんのヒラメキ💡になったのでしょ

う。
勿論、なんでも許すことがよいということではありません。怒る！ではなく、その折れてしまった“なんてん”が可哀そうなこと、その“なんてん”を一生懸命育ててくれていた人がいるということに気付ける言葉かけが大事なのです。Aくんなりに考えたヒラメキ💡は否定せず、失敗を受け止め、「大丈夫！次はしないように気を付けよう！」が子供達のさらなる学びになるのです。

◇◇◇パッカー車が来園◇◇◇

子供達が大好きなパッカーくんが環境事業課の皆さんと共に来園。たくさんのペットボトルのゴミを次から次へと食べていくパッカーくんをみて子供達は大興奮！その後、4・5歳児は遊戯室でゴミの分別の話を聞きました。分別を知っている子供や、お家でゴミ出しのお手伝いをしている子供もいて、お手伝いを楽しくできていることが素敵だなと感じました。園でできることは「給食を残さず食べること〜！！」とお話してくれたお兄さんと約束した子供達なのでした。



お忙しい中、個人懇談や自由参観へのご参加、ありがとうございました。5歳の保護者の皆様におかれましては、感染拡大予防の観点から中止の判断のご理解・ご協力、誠にありがとうございました。引き続き、感染予防に努めてまいります。

さて、個人懇談会ではお子さんの園での様子や保護者の皆様の子育ての悩みなど、短い時間ではありましたが、担任とお話はできましたでしょうか。

お子さんが笑ってくれると嬉しくて、泣かれると胸がギュツとして・・・気付けば心も体もフル稼働ですよ。園で過ごす子供達は元気いっぱいに見えるけど、その後ろには、きっとお家の方のたくさんの工夫や頑張り、時には我慢もあるのだと思います。本当に日々ありがとうございます。

もしも、今「ちょっとしんどいな〜」「誰かに聞いてほしいな〜」など、どんなことでも遠慮せず、声をかけてください。園は子供達だけの場所ではなく、保護者の皆様にとっても「ほっと安心できる場所」をめざしています。いつでもクラスや職員室にお越しくださいね。

☆☆☆お願い☆☆☆

☆幼児の保護者様

11/21に配布のアンケート調査にご協力をお願いいたします。

☆お迎えに遅れる場合やお迎えの方が変更になる場合、園の方まで連絡をお願いします。

